橋渡し研究戦略的推進プログラム 平成 30 年度研究シーズ募集(新規・継続)のお知らせ

平成 29 年 10 月吉日 革新的医療技術創出拠点プロジェクト 東京大学拠点長 南学 正臣

はじめに

東京大学は、日本医療研究開発機構(AMED)「革新的医療技術創出拠点プロジェクト」の拠点(事業代表者:五神真総長、事業課題名:「知の協創の世界拠点」を目指した TR の戦略的推進と展開)として、医薬品・医療機器・再生医療製品等の実用化・臨床応用を目指す研究(トランスレーショナル・リサーチ)を支援しております。

AMED では、平成 28 年度で終了した第二期橋渡し研究加速ネットワークプログラムに引き続き、平成 29 年度より第三期「橋渡し研究戦略的推進プログラム」を開始、実施しております。本プログラムでは革新的医療技術創出拠点の基盤を活用することで、他機関への支援・産学連携を推進し、基礎研究の成果を臨床研究やその実用化に結び付けることを目指しています。

AMED「革新的医療技術創出拠点プロジェクト」 ホームページ:

http://www.amed.go.jp/program/list/05/01/046.html

基礎研究 前臨床試験 臨床試験 シーズA シーズB シーズC 【対象課題】 【対象課題】 3年以内に下記の目標への到達を 3年以内に下記の目標への到 【対象課題】 目指す研究開発課題 達を目指す臨床研究開発課題 2年以内に特許出願をし、 ·非臨床POC 取得及び治験届提出 ・健常人又は患者を対象とし、 シーズBへの移行を目指す を目指す医薬品及び医療機器等の 臨床POC取得を目指す医薬品 基礎研究課題 研究開発課題 等の研究課題 薬事申請用臨床データ取得を目 ・治験又は性能試験を行い、承 指す体外診断用医薬品等の研究開 認・認証を目指す医療機器等 発課題 の臨床研究課題

*シーズ BC については、アカデミアにおいて関連特許が出願済みであることが条件となります。

支援対象シーズは上記のように開発の段階に応じて 3 つのステージに分類され、平成 29 年度は東京大学拠点として学内外あわせて 116 課題 (シーズ A: 88 課題、シーズ B: 41 課題、シーズ C: 30 課題) が支援登録されております。

また、東京大学 TR 機構のリサーチマッピングシステムを活用して、今後もこれまで以上に積極的にシーズの掘り起こしや研究支援を実施させていただく予定です。

<u>このたび、東京大学拠点では、平成30年度の支援対象シーズ募集を以下のとおり行うことといたしました。</u>

研究費支援について

シーズAについては、1課題あたり最大500万円/年の資金援助(平成29年度実績では最大400万円)(間接経費含む、原則1年単位、最長2年)を行っています。研究費配分の対象となるシーズAの選定は東大拠点内で行い、AMEDでの審査はありません。AMEDからの補助金を基に東大拠点で配分します。

シーズ B、C については、まず第一段階として、東大拠点内で応募課題の中から選抜を行います。次に第二段階として、選抜された応募課題を東大拠点から AMED に応募し、AMED が各拠点から申請された課題を審査し、その一部のみを採択します。第三期の平成 29 年度は一課題あたりの援助額が、 $\underline{$ シーズ B: 最大 7,000 万円/年、シーズ C: 最大 1 億円/年<いずれも間接経費含む、原則 1 年単位、最長 3 年>でしたが、平成 30 年度については未定です。

なお、東大拠点では、シーズ B、C に関して、AMED から過去 3 年間に、シーズ B:11 課題、シーズ C:8 課題(内 1 課題は辞退)が採択されております(内訳:平成 27 年度;シーズ B;7 課題、シーズ C;4 課題、28 年度;シーズ B;3 課題、シーズ C;2 課題、平成 29 年度(第三期);シーズ B;1 課題、シーズ C;2 課題(内 1 課題は辞退))。

このように、提供できる補助金に限りがあることから、応募多数の場合には書類選考の 上でヒアリングを実施させていただき、研究内容の画期性・実用化の可能性等を考慮して 支援課題を選定させていただくことを予定しております。

応募の手続きについて

≪学内ヒアリング日程≫

シーズ B/C: 平成 29 年 12 月 3 日 (日) 終日、場所: 東京大学本郷キャンパス (予定)

- シーズ A: 平成 29 年 12 月 23 日 (土) 終日、場所: 東京大学本郷キャンパス (予定)
- * 書類選考後、ヒアリングを実施するシーズに対し、ヒアリング時間の連絡を行います。 ▶ 平成 29 年 11 月下旬を目途に連絡を予定しています。
- * あらかじめ、ヒアリング日の予定の確保をお願いいたします。なお、研究代表者の出席が困難な場合には、他の研究者による代理発表をお願いいたします。

また、本プログラムに登録いただいた先生方におかれましては、研究の進捗状況のご確認、他の資金の獲得状況の開示、本プログラムに関連した会議(外部で開催するものを含む)において研究成果のご発表をお願いすることがございますので、ご留意いただければと存じます。

以上についてご了解いただき、本プログラムへの登録・支援を希望される先生方におかれましては、<u>添付の書式にご記入いただき、医学部附属病院 TR センターまで電子メールで</u> <u>ご提出いただきますようお願い申し上げます</u>。長さに制限はございませんが、簡潔にご記入下さい。必要に応じて、資料を添付いただいても結構です。

なお、記入に際しては、下記に示します注意事項に、十分ご注意くださいますようお願い申し上げます。

《注意事項》

- ・ 平成30年度の各シーズの申請枠、補助金の金額については、現時点では未定です。
- ・ 補助金交付シーズについては、拠点の支援に対する費用を拠点に対してお支払いいただく予定です。平成 30 年度の費用は未定ですが、例えば平成 29 年度は、拠点内シーズでは補助金の 5%、拠点外シーズでは 10%をいただいております。
- ・ シーズ B、C は、アカデミアにより関連特許が出願されていることが必要となります。
- ・ 学外の先生との共同研究についても申請可能です。また、学外(他大学、他研究機関) の先生が研究責任者として申請することも可能です。

募集締め切り:平成29年11月15日(水)正午(厳守でお願いします)

提出方法:東京大学医学部附属病院 TR センターまで電子メールでお送り下さい。 E-mail: TRC@h.u-tokyo.ac.jp

<u>また、別紙のとおり、本事業についての説明会を開催する予定ですので、奮ってご参加く</u>ださい。

申請書の Word ファイル等、資料は下記 HP に掲載しております。

医学部附属病院 TR センターHP: http://trac.umin.jp/hospital/

ご不明な点がありましたら下記までお問い合わせください。先生方の積極的なご応募を お待ちしております。

> <u>問い合わせ、連絡先</u> 医学部附属病院 TR センター(内 33585) 永井、杉山、小林

E-mail: TRC@h.u-tokyo.ac.jp